

キャラクター名  
Hades

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイドロウ	ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	用心棒
	エンジェルハイドロウ				
オプション		年齢	24?	性別	多分男性
覚醒	渴望	衝動	嫌悪	初期侵食率	37%
出自	人類への興味	経験	煩悶	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	14
感覚	6	0	0			6	(非装備時)	14
精神	2	0	0			2	戦闘移動	19
社会	0	0	1			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚	6		意志	3	1	調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	6
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
守護天使(シティガーディアン)	P	N		
護符の主	P 純愛	N 悔悟		
"シザリーオ"	P 連帯感	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ミラーコート	5	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: シーン中の自身のドッジ判定のダイスを+[Lv+2]個する								
ミラーイメージ	2	4	セットアップ	至近	自身	自動	80%	
効果: ラウンド間に自身が行うドッジ判定のC値を-1(下限6)、攻撃力を-5する。1シナリオ[Lv]回まで								
リフレックス:エンジェルハイドロウ	2	2	リアクション	至近	自身	-	-	
効果: C値を-[Lv]する(下限は7)								
神の眼	★	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果: 組み合わせた判定でドッジできる								
御使いの声	5	2	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果: 組み合わせたドッジの判定ダイスを+[Lv]個する								
全知の欠片	★	5	リアクション	至近	自身	対決	100%	
効果: 組み合わせた判定でドッジを行うことで、リアクションやドッジが行えない攻撃に対してもドッジを行うことができる。1シナリオ1回まで								
鏡の中の人形	5	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象がリアクションに失敗した直後に使用。対象の代わりにリアクションとしてドッジを行い、成功した場合対象がドッジに成功したかのように回避する。1シナリオ[Lv]回								
ミスディレクション	5	5	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象が行う「対象:範囲」または「対象:範囲(選択)」の攻撃の判定直前に使用。攻撃の対象を「対象:単体」に変更する。対象はあらかじめ選択させる。1シナリオ[Lv]回まで								
ブラックアウト	5	3	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: ドッジ判定直後に使用する。判定の達成値を+5する。1回の判定に複数回使用でき、効果は重複する。1シナリオ[Lv]回まで								
ヒューマンズネイバー	1	(5)	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 衝動判定のダイスを+[Lv]個する。侵蝕率によるレベルアップの効果を受けない								
オリジン:レジェンド	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン間に行う【精神】を使用した判定の達成値を+[Lv*2]する								
ウサギの耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 聴覚向上								
天使の外套	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 外見を好きなように上書きする								

「死は柔らかく、穏やかで、冷たくも優しいものだ。だが、どういわけか生者はそれを恐れるようにできているらしい」

<3行説明>  
 生真面目でちょっと根暗な用心棒。外見は大抵24歳くらいの青年をとる。甘党。人間の死への恐怖が凝り固まって生まれた存在のため、死に怯える人間を守ろうとする欲求が強い。戦闘では直接手を上げることはないが、鏡像を作り出して敵の攻撃を誘導したり、一帯の明るさを落として攪乱したりと積極的に介入を行う。

<詳細設定>  
 とある人間が所持していた古い護符に宿るレネゲイドウィルスが実体化して生まれたレネゲイドビーイング。ギリシャ神話に名高い冥界の神「ハデス」の名を借り、UGNの下で用心棒として任務を遂行する。大元がヒトならざる曖昧な存在であるがゆえ、人間どうしの繋がりや文化のもたらすものに強い興味を持ち、特に料理と神話の伝承には目がない。最近ではオン・オフを問わずよく適当な店で肉料理やデザートを堪能している。満足したらゆっくり読書したり散歩したり。基本的に人間に対する好感度は高く、付け入られる隙を見せないためにぶっきらぼうに振る舞おうとすることも多い。けど基本お人よし。「人間の死そのものや人間が死に恐れを抱く姿を見たくない」との強い思いから周囲の人間の守護に尽力する。

シンドロームは「エンジェルハイドロウ」単一。感覚の向上による聞き耳、光の屈折による無数の鏡像投影、「暗幕」または「神殿」と呼ぶ広範囲の黒い影を用いた視野の制限など雰囲気暗めながらも堅実な補助を得意とする。影を扱うほうが慣れているためあまり光そのものを使わない。自分で攻撃を行わないのは相手の死のきっかけを極力作りたくないからである。

「人間の恐怖心から生まれた」という自身の出自やあり方について思い悩んでいる節があり、たびたび「死の恐怖たる自分は自身の死に対して恐怖を感じている